

～西武グループが保有する広告媒体の価値を最大化～

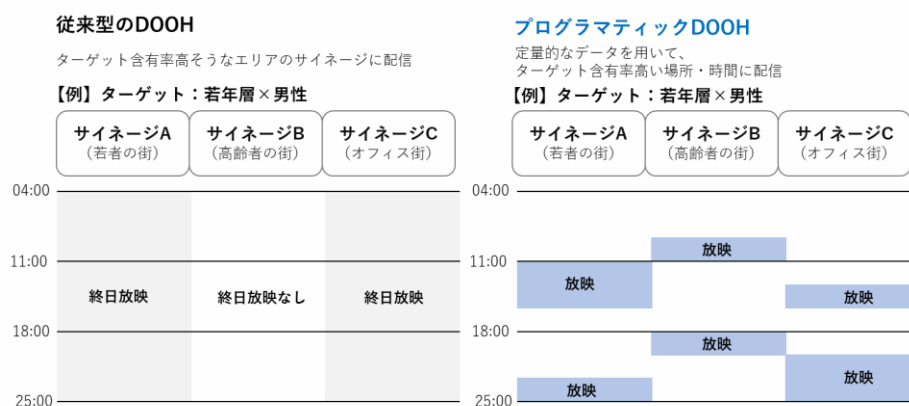
10月7日（月）より「プログラマティック DOOH サービス」を提供開始**ターゲット・タイミング・場所に応じた最適な広告配信を実現**します

西武グループのコンテンツ創造企業 株式会社ブルーミュージズ（本社：東京都豊島区、代表取締役：安孫子 学）は、西武鉄道の駅に設置されたデジタルサイネージをはじめ、西武グループが保有するデジタルサイネージなどの広告媒体に、低予算で鮮度が高いターゲティング配信が可能な「プログラマティック DOOH^{※1}サービス」の提供を2024年10月7日（月）より開始します。

当社では西武鉄道をはじめとする西武グループが保有するさまざまな広告媒体に関するプロモーション計画の提案や媒体開発を行っております。この度、グループが保有するデジタルサイネージなどの広告媒体の効果を最大化するため、デジタルとデータで OOH の枠組みの変革支援をする価値共創プラットフォーム「SEIBU infini Connect^{※2}」を活用した「プログラマティック DOOH サービス」を開始します。本サービスの開始により、従来はプロモーションに合わせて「エリア」「期間」「価格」等が固定された個別媒体を販売していましたが、今後は様々なデータを活用^{※3}することで、ターゲットやタイミング、場所に応じた最適な広告配信も可能になります。また、広告効果が可視化され、具体的なデータに基づいた戦略改善ができるため、ROI（投資対効果）の向上が期待できます。

初期サービスとして、西武鉄道の駅に設置している 134 面のデジタルサイネージで本サービスを開始し、今後は西武鉄道の Smile ビジョン（車内ビジョン）や西武グループ各社が保有するサイネージへの連携、拡大を目指してまいります。

<プログラマティック DOOH イメージ>



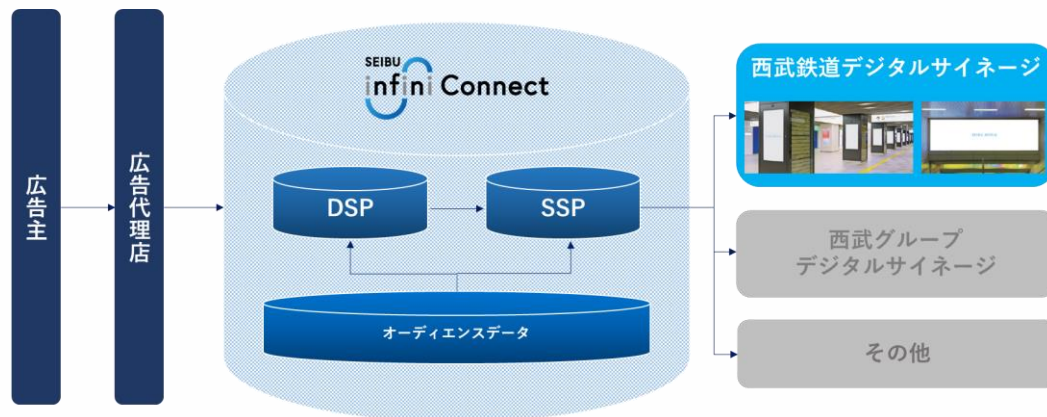
※1 OOH は、交通広告や屋外広告など、家庭以外の場所で接触する広告媒体の総称。DOOH は、交通広告、屋外広告およびリテールショップなどに設置されたデジタルサイネージを活用した広告媒体を指します。

※2 商標出願中

※3 AI カメラで取得した視認率データや改札機から取得したデータ、交通量調査データ等。各種データは個人情報特定されない形で加工した状態で使用しております。

■「プログラマティック DOOH サービス」の特徴

- ① 低予算 ~期間や金額の条件が低く、手軽にはじめることができる。
- ② 効果的 ~毎週更新されるオーディエンスデータにより鮮度が高いターゲティング配信が可能
- ③ 分析可能 ~配信後のレポートにより効果検証が可能



DSP…Demand-Side Platform の略。広告主の広告効果最適化を支援するツールのこと
 SSP…Supply Side Platform の略。媒体社の広告販売を支援するツールのこと

<商品仕様>

対象媒体：全 135 面

池袋駅スマイル・ステーションビジョン A、B-2、C-1、C-2

池袋駅東口ワイドビジョン

池袋駅改札内 LED ビジョン

西武新宿駅スマイル・ステーションビジョン

豊島園駅 LED ビジョン

TOMONY ビジョン (20 駅 24 面)

配信時間：朝・昼・夜の 3 区分に対してターゲットの含有率が高い時間帯へ配信。

※ 放映時間は、各媒体放映時間による

広告料金：単一 CPM：3,000 円 (imp 単価 3.0 円)

配信ターゲット：男(M1~M3)、女(F1~F3)、男女(M,F1~3)、ビジネス(30 歳~59 歳)、学生(~19 歳)

配信期間：1 日~1 ヶ月

オーディエンスデータ：性別・年代

申込受付開始：9 月 9 日 (月) ~

サービス開始：10 月 7 日 (月) ~

※10 月以降は、放映開始月の 1 ヶ月前の第一営業日から申込開始

■「SEIBU infini Connect」のビジョン



デジタル革命とデータ活用が社会的に加速する中、OOH 業界における広告効果の最大化とデータドリブンな広告戦略の実現は、依然として課題となっています。このギャップを埋めるために、従来の広告や OOH の枠組みの変革支援を初期の姿とする、デジタルとデータを核にしたプラットフォームを構築し、推進していきます。

将来的には、OOH 業界が変革していく先の共創世界を展望し、広告代理店、クライアント、そして生活者との無限の繋がりを通して、3 つの方向性を追求し価値を共創するプラットフォームを目指していきます。

- 1) デジタルメディアを超えて、リアルスペースともシームレスに融合し、生活に溶け込む潤いのあるエクスペリエンスを提供
- 2) ナショナル視点を持ちながら、ローカルエリアに目を向け深い関わりを築き、地域ニーズに応えるサービスを展開
- 3) クリエイティブ広告の提供に留まらず、対話的なコンテンツを通じた豊かなコミュニケーションを創出

なお「SEIBU infini Connect」の構築には、株式会社フライウィールのデータ活用プラットフォーム Conata®（コナタ）を採用しています。株式会社フライウィールによる交通広告媒体社との連携は関東初の事例です。

■株式会社フライウィールについて

フライウィールは、データ活用によって、企業の課題解決と収益拡大を導くプロフェッショナル企業です。お客さまの課題とニーズに応じたデータ活用に必要なコンサルティング（Professional Service）とシステム実装により、短期間で目に見える成果を創出します。データ活用の PDCA をスムーズかつ高速に回す取り組みと、フライウィールが提供するデータ活用プラットフォーム Conata®（コナタ）とコンサルティング（Professional Service）の提供を通じて、個人情報やプライバシーを最大限保護した安心安全のデータ活用を推進し、企業がデータ活用できる社会の環境整備と課題の解決に貢献しています。詳しくは、<https://www.flywheel.jp/>をご覧ください。

■株式会社ブルーミュージズについて

株式会社ブルーミュージズは、西武グループのコンテンツ&ソリューションカンパニーです。IP コンテンツの開発・運営のほか、西武グループの多彩なアセットやリアルな顧客接点を活用したマーケティングプロデュースを行っています。詳しくは <https://www.bluemuse.co.jp/>をご覧ください。

■西武グループについて

西武グループは、不動産事業、ホテル・レジャー事業、都市交通・沿線事業を中心に、お客さまの生活に密着した幅広い事業を展開する企業グループです。2006 年より「でかける人を、ほほえむ人へ。」をスローガンとして掲げ、お客さまの行動と感動を創造するとともに、株主、従業員、地域社会等すべてのステークホルダーの満足度を向上させ、豊かで持続可能な社会を実現してまいります。詳しくは <https://www.seibuholdings.co.jp/> をご覧ください。

◎本件に関する報道各位からのお問合せ先

株式会社ブルーミュージズ メディア事業部 村山・橋本・佐藤

TEL：04-2926-2157 e-mail: info@bluemuse.co.jp